



ブラジル日本人入植地の歴史と民俗



公開研究会2018

12月15日（土）

10時30分～17時

神奈川大学

横浜キャンパス

3号館305教室

お問い合わせ

神奈川大学日本常民文化研究所

045-481-5661

午前の部

福澤一興（レジストロ文化協会）ようこそレジストロ日伯文化協会へー過去・現在・FUTURO

ルーベンス清水（レジストロ文化協会）日本人植民地のレジストロへの影響

米田誠士（建築研究家）空からレジストロを見てみよう

午後の部

角南聡一郎（元興寺文化財研究所）墓からみた日系移民のエスニシティーレジストロ市サウダーデ基地の場合

泉水英計（神奈川大学）日系移民の出自としての日本語学校「同窓会」

永井美穂（渋谷史料館）ブラジル日系社会の歴史を伝える手段—イグアッペとレジストロにおける博物館の可能性

森武麿（神奈川大学名誉教授）ブラジル移民から満洲移民へ—信濃海外協会を対象として

須崎文代（神奈川大学）レジストロにおける戦前期竣工の日系移民住宅について

田中和幸（近畿大学高専）現地調査にみる日系移民住宅の架構形状について

会場展示

レジストロ住宅写真入り地図、住宅復元図集、開拓史年表、古写真、コロニアル住宅模型ほか